

専門高校生グローバル人材育成事業（報告7）

9月1日（日）2日（月）

本日、日本に帰国します。

生徒の皆さんは、短い期間ではありましたが、これからの進路設計、人生に大きなきっかけとなる研修となったのではないのでしょうか。TAFEでの研修、現地高校訪問、企業訪問、ホームステイ等をとおして、多くのことを学んだのではないのでしょうか。

○ブリスベン市内（午前8時30分頃）晴れ



○ホテルでの朝食



○朝の散歩（ホテル周辺）

朝食後、ホテル出発までの約1時間、ホテル周辺を散歩しました。生徒たちは、ブリスベン市内を歩くことで、今回の研修を振り返りながら、街並み等を脳裏に刻み込んでいる感じがしました。



○ホテルからブリスベン空港へ出発

スーツケースは、初日より重いような・・・



○ブリスベン空港

早速、ホストファミリーにお礼の手紙を POST (切手 1 ドル) に投函する生徒もいました。



○シンガポール チャンギ空港

チャンギ空港から、ホストファミリーにお礼の手紙 POST (切手 60 セント) に投函する生徒もいました。

研修日誌 (まとめ) を書いている生徒もいました。



○South Bank からブリスベン中心市街地を一望



【生徒の研修日誌より (一部)】

- ・国籍や文化が異なっても、趣味などを語り合えることの楽しさを実感しました。
- ・今回の経験のおかげで今後は人との繋がりを広げようとする志をもてるようになりました。
- ・日本に帰りたくないと思えたのは、先生や家族のおかげでもあるので、このことを忘れずに日々感謝の気持ちを持って、姿で示していきたいです。
- ・コリンダ高校、トーマツ様で、ブレゼンがうまくできて良かったです。
- ・オーストラリアの監査について知ることができ、とても勉強になりました。
- ・TAFE での英語の授業では、色々な国の言葉をみんなで紹介し合いました。スペイン語はすごく難しく、なかなか真似をすることができませんでした。
- ・ホームステイ最終日、昨日の夜はすごく悲しくて、あまり眠れませんでした。お別れの時も、とても悲しかったです。

○保護者の皆様、本日は遠方までお子様のお迎えありがとうございました。生徒たちは、これから大きな一歩を踏み出していくと思います。どうか背中を押してあげてください。私たち教員も生徒たちをサポートしていきたいと思っています。

最後になりましたが、今回、本事業に御参加いただきありがとうございました。